

# 似た意味を持つことわざ・慣用句

晴天の霹靂

寝耳に水



予想だにしない出来事が突然起こる様子をいう。

雀百まで踊り忘れず

三つ子の魂百まで

幼いときに身に着けた習性はいくつになってもかわらないこと



のれんに腕押し

豆腐にかすがい

ぬかに釘

手ごたえや効き目がないこと



後の祭り

あやめ

六日の菖蒲十日の菊



時期を逃していまさらどうしようもないこと

猿も木から落ちる

弘法も筆の誤り

河童の川流れ



その道の名人でも失敗することがある

石橋を叩いて渡る

転ばぬ先の杖

とても慎重なこと



泣き面に蜂

弱り目にたたり目

わるいことが重なること



猫に小判

豚に真珠

馬の耳に念仏



どんなに価値があってもわからないものには何の値打もない事